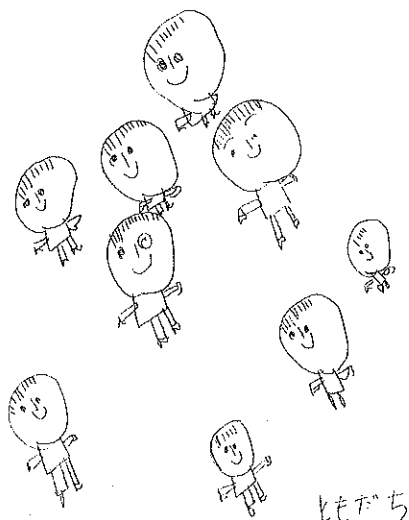


働こう障害者も 働けるんだオレたちも こぶしだより

企 画：社会福祉法人 こぶしの会
発行責任者：藤田勝春
編集責任者：田澤幸子
発 行：社会福祉法人 こぶしの会
(〒321-0902)
宇都宮市柳田町1401番地



こぶし



セルプ・みらい 藤沢 由紀

もくじ

- ①特集 県東ライフサポートセンター
ほっとCHA開所一年を迎えて … 2・3 ページ
- ②仲 間 … 4・5 ページ
- ③保護者 … 6 ページ
- ④トピックス … 7・8・9 ページ
- ⑤掲示板 … 10 ページ

社会福祉法人
こぶしの会

- 法人事務局 こぶし作業所・
生活支援センター ☎321-0902 栃木県宇都宮市柳田町1401
TEL 028 (662) 1911 FAX 028 (662) 1912
E-mail kobusi@chive.ocn.ne.jp.
- け や き 作 業 所 ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井2244
●デイサービスセンター TEL 028 (687) 1040 FAX 028 (677) 5789
E-mail t.keyaki@ba.wakwak.com.
- セルプ・みらい ☎321-4363 栃木県真岡市亀山1043-23
TEL 0285 (81) 1155 FAX 0285 (81) 1177
E-mail selp-mirai@ar.wakwak.com.
- 第2 け や き 作 業 所 ☎321-3303 栃木県芳賀郡芳賀町稲毛田1532
●県東ライフサポートセンター TEL 028 (677) 0495 FAX 028 (687) 4818
TEL 028 (687) 0311 FAX 028 (687) 0325
E-mail dai2keyaki@ba.wakwak.com.
- グループホーム ☎321-0954 栃木県宇都宮市元今泉6-14-20
こぶしのときわ荘 TEL 028 (662) 5533
- グループホーム ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井2305-2
すずらんの家 TEL 028 (677) 4430

特集

県東ライフサポートセンター ほっとCHA開所一年を迎えて

この一年間を振り返って
感じることに

サポートセンターでは
こんな活動を行っています

平成一三年一〇月に開所し皆様のご理解・ご支援のもと、ようやく一年を迎えることができました。この一年間の活動を振り返り、「地域には支援を必要としている精神障害者がたくさんおり、既存の社会資源では充足できない状況にある」と感じています。そして当事者の方と共にボランティアの方々の協力も得ながら行き場・憩いの場・生活の場・働く場を作り出す必要性を感じております。当事者・家族会・医療機関・行政・保健所・ハローワーク・社会復帰施設・社会福祉協議会・教育機関などが意見を集い、意見を交し合えたらと思います。そして「これから何が必要なのか：：そのためにまずできることは何か」を具体的に話し合う場を作っていけたら：：と思っています。精神障害者の方々が地域の中で生活していく上で、その方の生活支援を専門家のみが担うのではなく、インフォーマルなネットワークが形成されることにより、当事者にとってより安定した支援体制が整えられることになるのではないかと感じております。

① よろず相談（面接相談・訪問相談・電話相談）

家を出て一人暮らしをしたいがどうしたらよいか：：お金の上手な使い方を教えてほしい：：就職したい：：障害年金をもらいたい：：生活保護を受給したい：：などの相談や日々の作業所等での対人関係の相談、家族関係の相談、病気や服薬に関する相談など様々な相談に応じています。また、眠れない：：何だか落ち着かない：：といった時などにご利用頂いています。

② 通院同行

主治医の先生に伝えたいことや聞きたいことをどう話したらよいか分からず、援助を求められた時や体調不良・ケガ等により一人で受診することが難しい時などに行っています。

③ 各種手続きのお手伝い

障害年金・生活保護・精神障害者保健福祉手帳を申請したいが一人ではよく分からない・といった時に各種手続きの申請や更新のお手伝いをしています。

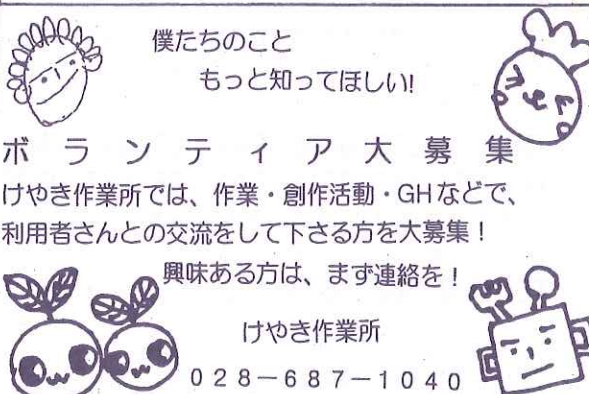
僕たちのこと
もっと知ってほしい!

ボランティア大募集

けやき作業所では、作業・創作活動・GHなどで、利用者さんとの交流をして下さる方を大募集!

興味ある方は、まず連絡を!

けやき作業所
028-687-1040



こびし作業所
ボランティア大募集!

1. 日曜作業所 **お気軽に**
2. 日常の作業の介助 **どうぞ**

お問い合わせ こびし作業所
☎028 (662) 1911

④リラックスルームの提供

のんびりゆつくりくつろげる場所として、また仲間との交流・情報交換の場として自由に過ごせるお部屋です。



メンバーの憩いの場リラックスルームです

⑤地域交流活動

毎月季節に合わせた行事やレクリエーションを行っています。開所からこれまでに映画鑑賞会・お花見会・いちご狩り・温泉・納涼祭・バーベキュー大会・お月見会・ハイキング等を行ってきました。

⑥機関誌の発行

当センターの活動予定や報告、情

報を載せた機関誌「ほっとCHA」を発行しています。

以上が主な活動内容です。日常生活の中で困った時や不安な時、利用者の方と共に悩み共に考え、共に歩んでいく・そんな姿勢をもって活動を行っています。

利用者の方へ
インタビューを行いました

利用者の方にサポートセンターへの声をお聞きしたところ・・・「悩みの相談にのってもらえてよかった」「家族にもなかなか言えないけど、話を聞いてもらえるだけでも心が楽になる」「自立の支援をしてもらえてよかった」「女性スタッフだから話しやすいくてよかった」などの感想の他に、「日曜開所の時（毎月第二日曜日を開所しています）、何かプログラムがあるといいな」「もう少し男性スタッフがいるといいな」「リラックスルームにビデオテープがあつて、見たい時にみられるようにしてほしいな」などの要望も寄せられました。

今後の課題

昨年一〇月より試行錯誤の繰り返し

してあつたという間の一年間でした。今後の課題としては交通の便の悪さをどうカバーしていくか、また洗濯サービス・入浴サービスなど活動内容の充実をどう図っていくかです。利用者の方の声に耳を傾け、そして共に歩んでいく姿勢を大切にしながら今後の活動を行っていきたくと思っています。また地域の方や行政・医療機関など関係機関との連携を深め、より身近な存在として感じてもらうよう努力していきたいと思っています。



今年10月よりサポートセンターに仲間入りした公用車です

きょうされん賛助会員募集!!

賛助会員になると

- ①福祉の新しい動きがわかる。
- ②「TOMO」が購読できる。その他盛り沢山！
賛助会費は年間1口3,000円です。

事務局：けやき作業所 TEL 028(687)1040まで

ボランティア大募集

箱折り、リサイクル
作業

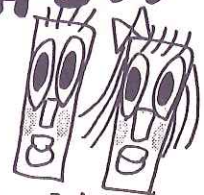
弁当配達のお手伝い
作業ボランティア

... etc

☆仲間と一緒に

楽しい時間を過ごしましょう☆

セルパ
みらい



けやき作業所家族旅行

「茨城県に行きたい。」との仲間の要望を実現するために、去る一〇月一〇日・一〇月二一日と、家族旅行に出かけました。



潮の香りを満喫してきました

今回、けやき作業所では今までの旅行に関するアンケートを参考にし、「一泊では行かない」「予算的にづらい」という方にも出来るだけ参加できるように、また「ゆっく

りした日程にしてほしい」との意見も考慮し、見学先(目的)を一つに絞りこむことにし、一泊・日帰りの二班編成の企画としました。

日頃の行いが良い為か? 晴れの特異日のためか? 素晴らしく恵まれた天気の中で、一泊組は出発。日帰り組と不参加組はその間、けやき作業所の留守を守ることになりました。

さて初日は、天気にも恵まれ曇一つない快晴で、バスに乗り込むとすぐにカラオケ大会が始まりました。自分の持ち歌を披露し大盛況の中、家族旅行のスタートです。昼食は海で取れた新鮮なお刺身定食を頂き、みんなお腹が一杯になったところで、「いざ日立海浜公園へ!」高さ六〇メートルの大観覧車からの眺めは絶景でした。公園職員の協力もあり車椅子の利用者も一〇分間ではありましたが、同じ風景をみんなが共感で

嬉しく思いました。シーサイドトレインは、海浜公園を一周することが出来ました。コスモスガーデンは台風の影響で花が倒れていましたが、赤、白、紫のコスモスが咲き乱れていました。砂浜ガーデンは海がすぐ目の前にあり、たくさんいたカップルにとっては、ある意味ベストスポットであったように思います。二時間という長いような短い時間ではありましたが、心に残る思い出を作ることが出来たと思います。

さて、ホテルに着き一休み。海が見下ろせる大浴場に入り、日頃の疲れを癒しました。そして、みんなが一番楽しみにしている夜の宴会の始まりです。アルコールも入りみんな顔を真っ赤にさせながら歌を歌ったり、おいしい料理を食べ、大いに盛り上がり二時間では足りない様子でした。充実した第一日目でしたが、誰一人体を壊すこともなく、無事に一日の幕を下ろすことが出来ました。

さて二日目は日帰り組の出発です。早朝から慌ただしくも、車中おだやかに過ごされる方や、カラオケも歌いたい放題。ノリノリ状態の方もありました。二日目は、大洗アクアワールドのみの見学でしたが、そこで一泊組と合流し、イルカやアシカのショーを楽しみました。周囲には遠足で訪れた幼稚園児たちの歓声が上

がっており、それに感化されるように、みんなも大きな歓声を上げていましたが、中には迫力あるショーに圧倒されてしまった方もいました。また見学よりもお土産を購入することに一生懸命だった方もいたようです。「アクアワールドを制覇する前に出発時間となり、物足りなさもあったかな・・・。」というのが私の感想でもあります。

昼食時、ここでは仲間よりご家族の方や、職員の方が喜んでいたようにも思われました。なぜなら、新鮮な魚貝類を安く買うことが出来たからです。多分、その夜の夕飯には、お土産話とともに海の幸が並んだのではないのでしょうか?

今回は二班企画だったことで職員体制も少なく、何かと心配な面もあったことでしょう。また情報が混乱してしまっただけも多くありました。参加した皆様にはご迷惑おかけした点もあったことと思います。それでも無事に楽しい旅行を実現することができ仲間の笑顔や楽しかったとの声が何よりの収穫でした。これから利用者やご家族の皆さんと共に、皆が参加し楽しみを共有できる場を、またご家族と職員、ご家族同士の交流の場として家族旅行を継続し企画して行きたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。

おむすび

保護者
リレートーク

今回はけやき作業所の関本光男
さんのご家族の登場です。

へまず、光男さんの小さい頃の様子をお聞かせいただけますか？
生まれて一〇日くらいで、ひきつけを起きました。一日に九回というときもあつたくらいです。

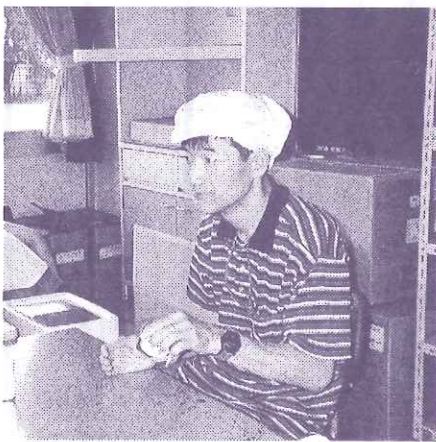
普通学校に通わせただけですが、上手く言葉が話せないことから養護学校を勧められました。

〈学生時代はどうでしたか？〉

学芸会などが好きな子供でした。小学部から高等部まで栃木養護学校に通ってました。自宅からは通えないので寮生活を送ることになりました。週に一度は自宅に帰ってくるのですが、学校や寮生活がとても楽しかったようで、今もその話をよくしています。特に寮の先生(女性)が、若くて優しく子供好きで面倒見の良い方で、印象が強いようです。残念ながらその先生は冬山で遭難し亡くなってしまわれたので、本人としても良い思い出だけが募っているのだと思います。

〈卒業をして就職した経験があるのですよね？〉

高等部を卒業してから、けやきに入るまで長いこと藤岡町にある自動車組立の作業所に勤めました。ここでも作業所の寮で暮らしたのですが、いい話は聞きませんでした。いつもしじめられたとの話ばかりで、本人も辞めたがっていました。



〈将来はどんな生活を望んでいますか？〉
このまま、けやきに勤められたら

〈けやきとの出会い？〉
自転車工場が倒産し、自宅に戻ってきたから何もしない日が続きました。近所に娘さんをけやき作業所に通わせている方がおり、その方の紹介でけやきに行くようになりまし。他にいくあてもなかったし、何より本人の知り合いがいるので安心したのか、ここがいい！と決めました。納得いかないことは、とこまんと追求し、自分で決めたことはやり通す性格なので、今では、けやきを楽しいと言っています。皆と楽しく過ごす時間があることが良いのかもしれません。

自宅から通いきれないという理由もあり、「がんばりなさい」と励まし続けていました。学生の時とは同じ寮生活でも週に一度は帰ってくることでできたのですが、仕事となるとそれも難しく、本人にしてみれば辛かったです。今でも、昔のことを聞くと「工場は楽しくない。栃養は楽しい」と言っています。

いいと思っています。本人の希望でもありません。家族一緒に平穏な日々が送れるのが一番です。いつも出掛けの挨拶や帰宅の挨拶を交わすことが一日の始まりと終わりになっています。家族の大切なコミュニケーションになっています。親が逝っても、自分がこの家にいるからと話しています。できれば、

少しでも自分の身の回りのことができるように、生活の技を持って欲しいと望みます。
お忙しい中、ご本人の気持ちを認しながら取材にご協力頂きました。ありがとうございます。

12月の休所日

- こぶし作業所
- けやき作業所
- けやきデイサービスセンター
- 第2けやき作業所
- セルプ・みらい

1日(日)・7日(土)・8日(日)
14日(土)・15日(日)・21日(土)
22日(日)・23日(月)
28日(土)~31日(火)

● サポートセンター

1日(日)・7日(土)
14日(土)・15日(日)
21日(土)・23日(月)
28日(土)・29日(日)・31日(火)

12月のこよみ

こぶし作業所

3日(火) がんばるDAY
13日(金) 保護者会忘年会

けやき作業所

けやきデイサービスセンター
第2けやき作業所
3日(火) 支援費調査(市町村別)
23日(月) 忘年会(望年会)

サポートセンター

4日(日) カラオケDAY
8日(日) 休日開所
22日(日) 休日開所
30日(月) 冬休み中開所

セルプ・みらい

1日(日) 真岡市ふれあいフェスティバル
3日(火) がんばるDAY
9日(月)~13日(金) 真岡西中マイチャレンジ社会体験受入
14日(土)~16日(月) モンゴル絵画展
24日(火) 自動車総連贈呈式

第25回こぶし作業所チャリティーバザー開催される

品物の提供、ボランティアにご協力いただき誠にありがとうございました。

第25回チャリティー・バザー収支決算書

2002年10月13日実施

【収入】

単位：円

項	目	金	額	摘	要
売	上		837,363	当日769,093円	その他68,270円
寄	付	金	64,074	寄付金59,200円	募金箱4,874円
合	計		901,437		

【支出】

単位：円

項	目	金	額	摘	要
会	場	費	30,000	会場借用謝礼	
燃	料	費	3,268	借用トラック燃料代	
消	耗	品	25,714	事務用品等	
食	料	費	37,628	昼食代等	
保	険	料	3,000	ボランティア保険加入費	
合	計		99,610		

差引純利益	801,827
-------	---------

(昨年度純利益 748,529円)

売場別売上内訳

単位：円

古	着	(箱)	94,890	新	品	衣	料	73,680
古	本		8,095	寝	具			146,410
小	物		11,152	食	料			181,042
雑	貨		105,700	食	器			91,035
ぬ	い	ぐる	み	7,728	バ	ッ	ク	49,361

※昨年度の当日売上金額 667,587円

◇宇都宮市の二荒山神社の境内で開かれたチャリティーバザーの手伝いに行き、エリザベスさんというポトランドの方と一緒にまりました。日本語が上手で明るく、来日して六年になり、二人の子どもを連れて参加したとのことでした。

◇近いうちに帰国するそうでお土産に小物を買っていました。その中で「この財布かわいいでしょ」と見せてくれたのが、お地藏さんのお守りが付いた布の財布でした。私は思わず「あら」と声を出してしまいました。実家の母が長野の善光寺へ旅行した時、私の娘に土産としてもらったものです。

◇愛着がありました。母は「くんだり、娘も嫁いだのでバザーに出したのです。その思い出の品をエリザベスさんに使ってもらえ、母に会えたような不思議な出会いがうれしくなりました。秋空のようにさわやかな一日になりました。

「けやきハイツ」が誕生しました

芳賀町に、こぶしの会三番目のグループホームがオープンしました。

「こぶしのときわ荘」(宇都宮市「すずらんの家」(芳賀町)に続いてこぶしの会での三番目のグループホーム「けやきハイツ」が芳賀町祖母井に誕生しました。

本来であれば一〇月一日からの開所のはずが今年の認可は大幅に遅れ一〇月下旬になってしまいました。これには県内のグループホームの申請が予想以上に多かったこと、国の予算枠がこれに追いつかなかったこと、もれた申請については従来県の単独事業として国の申請がおりるまで補助金を出していた生活ホームという制度が今年から廃止になってし

まったことなどの要因が重なり、すでに実施されているグループホームの対応策がまとまるまで時間を要したためだといえます。けやき作業所では一〇月一日までに認可の連絡がないまま認可されるのだろうかという不安を抱えたままスタートしました。

けやき作業所では昨年の四月から「高橋ハイツ」で一〇月からは現在の「けやきハイツ」で生活体験実習を一週間に二〜三人の利用者で実施し、自立生活の経験を重ねてきました。また、保護者会では「生活の場を考える会」を立ち上げてけやき作業所

等の仲間たちの生活の場をどのようにして作っていくかという話し合いを重ねてきました。「けやきハイツ」の入居者を四名も決めていきました。

これまでに家族と一緒に暮らしていた環境から四人の共同生活になり戸惑う一面がありますが、しかし生活体験を重ねてきて慣れていくところなので余り混乱がなく集団生活が始まりました。「けやきハイツ」はカenseキヤカましん市貝西店の近く(歩いて二〜三分)という暮らすには最高の環境です。是非、近くにお越しの際はフラツと遊びに来て下さい。

最後に「けやきハイツ」を貸与してくれた関口様をはじめ後援会の協力者のおかげでグループホームが開設できたことに感謝いたします。これからも入居者にとってはグループホームのみでなくアパート等での一人暮らし等障害のある人が暮らしやすい住環境を求めて奮闘したいと思えますのでよろしくお願いいたします。

福祉施設用品・家具・OA機器・文具

株式会社 宇都宮ウチダ

〒321-0962 宇都宮市今泉町69番地3
TEL 028(623)4 7 7 1
FAX 028(623)4 7 7 5

セコム損害保険株式会社

宇都宮支社

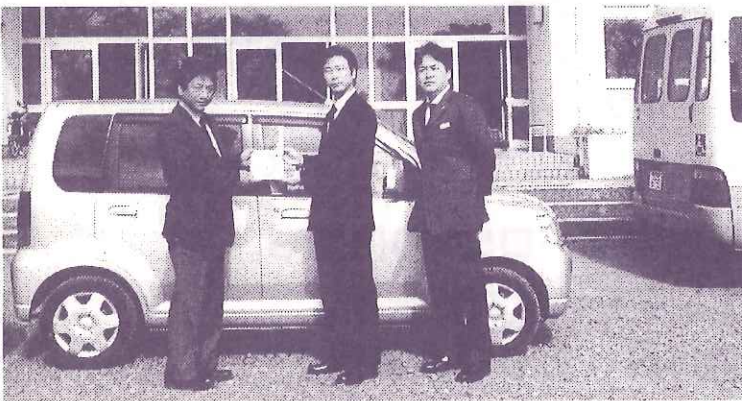
宇都宮サービスセンター

〒320-0811 宇都宮市大通り3-1-17 大津屋ビル

TEL.028-633-3254 FAX.028-634-5739

去る一〇月三日(木)、県東ライフサポートセンターに栃木中央三菱自動車販売会社様のお取り計らいにより、全日本自動車産業労働組合総連合会様から三菱自動車ekwゴン(助手席回転シート仕様)が寄贈され、自動車総連・三菱自動車労働組合連合会組織局久保局長様、栃木中央三菱自動車カープラザ宇都宮販売課仲原主任様、川出様の立会いの下、一〇月三十一日(木)に寄贈式が行われました。

サポートセンターのニューフェイス、ekwゴンは寄贈された当日から大活躍!毎日の業務に欠かせない頼れる存在になっています。今後も訪問や送迎などに大いに使わせて頂きたいと思っております。



寄贈式の様子です

県東ライフサポートセンターに公用車が来ました!

新商品も
出ました



障害のある人達の働く場作りにご協力を

2002年きょうされん

冬季物資販売のごあんない

.....2003年用カレンダー.....

☆働く仲間のうたカレンダー

ネコカレンダー
もあるよ

カレンダー作品コンクール入賞作品

心がほっとする、元気をもらえる作品がいっぱい

アズキ
にゅん♡

卓上版カレンダーも毎年好評

1000円
です

健康食品も
いっぱい
です

・味とくらしの特選品

食品添加物をできるだけ除いた
安全な食品を提供します。

(日生協の食品添加物世界基準独自基準)

酒の肴も
あります。



働く仲間のため
カレンダー
タテ540mm x ヨコ364mm
表紙含め 14枚

価格 1300円(税別)

カタログ請求及びお問い合わせ・ご注文は

☺ こぶし作業所 028-662-1911

☹ けやき作業所 028-687-1040

☺ セルフ・みらい 0285-81-1155

☺ 近くの作業所へどうぞ...お待ちしております。

・ 掲 示 板 ・

こぶしだより 協賛広告 募集!!

こぶしだよりはあなたとこぶしの会をつなぐホットライン
 こぶしだよりは、社会福祉法人こぶしの会が発行する機関紙です。
 こぶし作業所、けやき作業所 セルプ・みらいで行う事業 福祉情勢、
 利用者のナマの声、家族の想いを「こぶしだより」で伝えます。

**こぶしだより協賛広告は一口5,000円から。
 名刺大で掲載させていただきます。
 年間掲載は42,000円 とってもお得！**

お問い合わせ	
こぶし作業所	028(662)1911
けやき作業所	028(687)1040
セルプ・みらい	0285(81)1155
ライフサポートセンター	028(687)1311

おいしい・・・
**セルフ・みらいの
 日替りお弁当** **1個 500円**
大好評ご予約承り中!!



お問い合わせ
セルフ・みらい
 TEL 0285(81)1155
 FAX 0285(81)1177

けやき作業所
にこにこパン屋さん

手づくり、焼きたての
 おいしいパンです。

例えば、あんパン100円
人気商品 ホテルブレッド440円

各種豊富に取りそろえて
 おります。注文票をFAX
 にてお送りしますので、
 お気軽にご連絡下さい。



にこにこパン屋さん
 TEL・FAX
 028(687)1788へどうぞ。